

全国の力を結集し、沖縄県民投票で 圧倒的民意を示しましょう！

沖縄県民投票が2月24日投票で行われます。(告示14日)。当初、5市の市長が投票不参加を表明していましたが、県民の世論の揺がりで沖縄全県で県民投票がおこなわれることになり「賛成」「反対」の二択に「どちらでもない」を加えて3択で実施されることになりました。

☆各地で沖縄連帯のつどいを開きましょう
☆沖縄に支援カンパを送りましょう。公選法の規制は受けないので自由に投票活動が出来ます。多くの運動資金が必要です。
☆沖縄の友人、知人に働きかけましょう。

この県民投票は、県知事選でも明確に「辺野古ノー」の審判が重ねて下されたにもかかわらず、民意をふみにじり、土砂投入を強行する安倍政権に痛撃を与える重要なたたかいです。沖縄県が政府と争う裁判闘争にも大きな影響を与えると同時に、全国の沖縄連帯・支援行動、地位協定抜本改定など米軍横暴反対の取り組み、参院選も視野に発展する「市民と野党の共闘」の流れとも大きく合流し、辺野古新基地建設阻止と安倍政権打倒に新たな展望を切り開くことにつながるものです。

全国各地から連帯・支援を強めましょう。
(募金の振込先6面)

革新懇 愛知県知事選挙 市民と一緒に選挙をたたかう



市民の皆さんとともに

愛知県知事選挙は革新・愛知の会が推薦したくれまつ佐一さんは、検討しましたが当選には至りませんでした。昨年12月に開催の第39回総会でくれまつ佐一さんの支持決議を上げました。「市民と野党の共闘」で政治を変えようという時代にあふふ活動をと、市民のみなさんの要求実現へ市民の皆さんと一緒に選挙をたたかうと代表世話人会で話し合いました。そして、これまでつながった市民のみなさんに声をかけ、樽松佐一さんを応援する「くれまつ佐一応援団」を募り、選挙事務所の一角に「くれハウス」を設けました。子どもたちも、だれもが集える場所として大きな力を発揮しました。NHKもその様子を報道、SNSを活用して輪を大きくひろげました。選挙は初めてという市

民も。参加した市民のみなさんは「選挙を身近に感じた」などと感想を述べています。革新懇会員や読者の皆さんにも募金をおねがいし、20万円近くがあつまりました。

1/9 地域職場革新懇事務室長会議開催

1月9日地域職場革新懇事務室長会議を開催しました。

昨年の活動、2019年の取り組みなど交流、活発な議論がおこなわれました。

昨年1年間を振り返り、特に昨年9月に開催した前川喜平講演会は「市民と野党の共闘」の発展の中で開催し、多くの市民とつながり、革新運動を知った。らういい機会になった。30000署名の取り組みでは高校生たちにもバス停で署名を訴え、たらの反応がよい(天白)、目標のやつと半分まできたが、30000署名をいかにやり上げていくのかが正念場(南区)。五十嵐さんを呼

んでの講演などこの1年は革新懇の市民権が広がった。この取り組みを会員や読者に結びつけた(守山)、愛知の革新懇ニュース小林武さんインタビューをみんなで見合せて。安保条約破棄をどう広げていくか(海部津島)革新懇は安保条約の破棄を掲げてきて、いるのが、安保体制そのもの。問題点が浮き彫りになってきている。現実の課題へ進みつつある。活発な議論が行われ、「市民と野党の共闘」を大きく広げ、愛知県知事選挙、一斉地方選、参議院選とつながって広がっていく。議論がされました。

投票得票数

くれまつ佐一

355,311

大村秀章

1,774,763

(投票率35.51%)

東西南北

第1回平民懇話会

緑平民懇

12月8日、会員が自由に集い語り合える場として第一回平民懇話会を開催。高齢期を迎える会員が多くなっている中「二人になって身体が動かなくなったら・・・どうする」をテーマに6人の会員と会員外合わせて7人が参加してコーヒを飲みながら楽しく語り合いました。「二人になって身体が不自由になつたら生き生き支援センターに電話する」とい「などの助言もあり参加者は「今日はいい話を聞いた！」と語っていました。2月16日14時〜第二回を予定しています。



12/12 瑞穂区 総会の様子

労連議長。「誰もがふつと暮らせる社会をめざして」と題し、暮らしの問題、労働者の深刻な雇用問題など直接たずわっている問題について詳しく語っていたきました。

2月の愛知県知事選に立候補を決意しており、大規模開発優先の大村現知事に反対してたたかう決意を表明されました。総会議事では「2019年は運動をさらに発展させ、選挙を通じて安倍内閣を退陣に追い込み、平和・民主主義・生活向上の三目標を大きく前進させよう」と提案。ともに参加者全員で確認しました。

第13回総会開催

瑞穂区革新懇

12月12日、第13回総会を開催しました。

記念講演は樽松佐一・愛

参加者は「昭和区にも革

新懇を作りたい」と発言された方も含めて21名でした。

での無理・無法なやり方を批判。

市民と野党の共闘を実現させ「闘いの火蓋」を切るう！

愛西市未来をひろく会

愛西市未来をひろく会は

ニュースを発行。代表の濱

崎さんは2018年を振り返り、昨年7月愛西市未来

をひろく会を結成したこと

を報告。

「市政に目をむけると、

学校の統廃合問題、中学生

までの医療費完全無料化、

福祉予算の切り捨て等々、

安倍自公政権の先取りとい

う姿勢です。やるべきこと

は山ほどあります。皆さん

と一緒運動を進めましょ

う。学習も強めましょ。」

また、会としても「日米

安保条約廃棄の声を大いに

あげるとともに、「こんな

アメリカ言いなりでいいの

か」との訴えで、同条約へ

の態度の違いを超えて世論

を結集しよう。安倍9条改

憲NO!3000万人署名

や漁業法の改悪の問題点、

消費税10%反対の取り組み

や、日口領土交渉、セクハ

ラ・パワハラ問題などにつ

西区☆語らい広場

西区革新懇

（瑞穂区革新懇ニュース12月・1月合併号より）

西区革新懇は「西区☆語らい広場」を季刊で発行しています。

第3号は「安倍暴走政治に『終止符』をうつ！」と題して、安倍首相のこれま



西区☆語らい広場第3号



12/14 岡崎 自動車パレード

自動車パレード

革新・岡崎の会

いても語りあい、参議院選勝利、知事選の勝利に力を合わせていきましょう」とよびかけています。

12月14日の戦争法廃止岡崎実行委員会の自動車パレードで、「安倍辞める」のポスターを見て、「その通りだ」と声を掛ける女性。安倍9条改憲NO!岡崎連絡会の地域署名も続いています。通常国会での憲法審査会に自民党案の提示を許さない署名は、新たな層への広がりが求められています。革新・岡崎の会ニュース1月号より